

許可業者アンケート調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

事業活動において発生するごみについて、事業系一般廃棄物の収集・運搬に関わっている許可業者から、排出側と異なる視点での意見等を聴取することで、事業系ごみの分別や減量化・資源化の現状等について、課題抽出の際の補足資料とし、また市への要望等を把握するため、アンケートを実施しました。

(2) 調査対象、調査期間

川西市の一般廃棄物処理の許可（収集運搬業）を持つ業者を対象とし、アンケート用紙の郵送による送付、回収を行いました。

なお、実施期間は以下のとおりです。

調査開始日 令和4年10月17日（月）

回答締切日 令和4年10月31日（月）

(3) 回収結果

回答数：全14社中9社

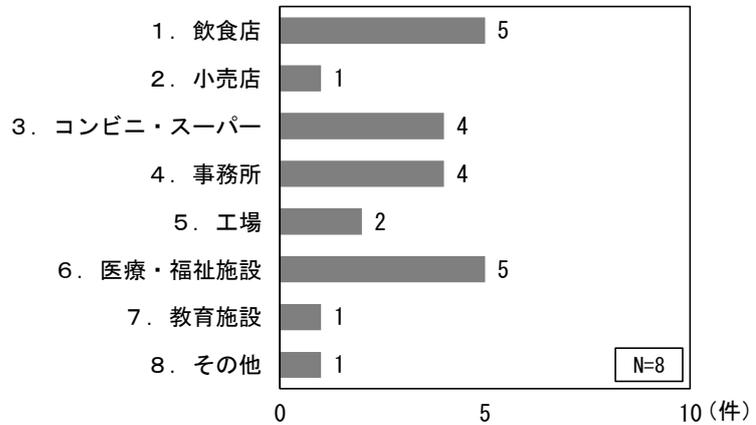
※令和4年4月以降に、川西市内で事業系一般廃棄物の収集運搬を行った実績がない1社については、問4以降の回答となっています。

2. 集計結果

問1 川西市内における分別収集状況について

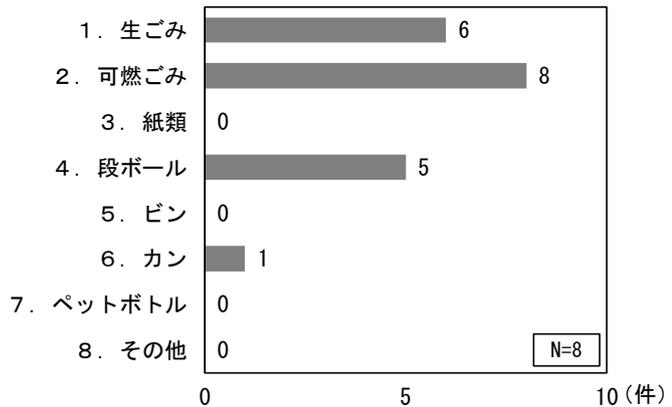
①貴社が契約している川西市内の事業所の主な業種について、多いものから3つまで〇をつけてください。

「1. 飲食店」、「6. 医療・福祉施設」が、5件となっており、次いで「3. コンビニ・スーパー」、「4. 事務所」が4件ずつとなっています。



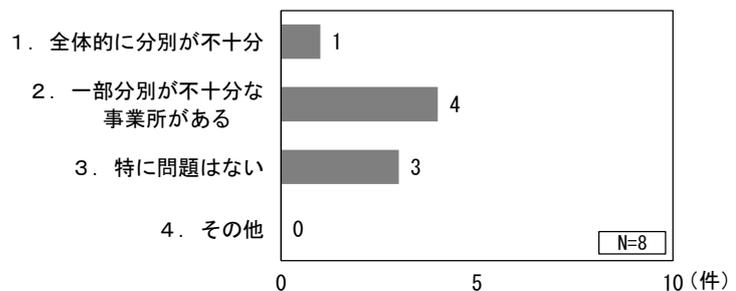
②貴社が契約している川西市内の事業所の廃棄物の内容について、多いものから3つまで〇をつけてください。

「2. 可燃ごみ」が8件と最も多く、全社が回答しています。次いで「1. 生ごみ」が6件、「4. 段ボール」が5件となっています。
「3. 紙類」、「5. ビン」、「7. ペットボトル」は回答がありませんでした。



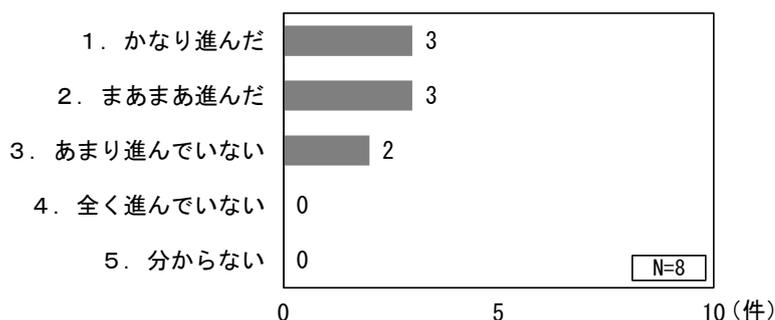
③貴社が契約している川西市内の事業所から排出されるごみの分別状況について、該当するもの1つに〇をつけてください。

「3. 特に問題はない」が3件となっていますが、「2. 一分別が不十分な事業所がある」が4件と最も多く、さらに「1. 全体的に分別が不十分」が1件となっており、分別について改善の余地があると考えられます。



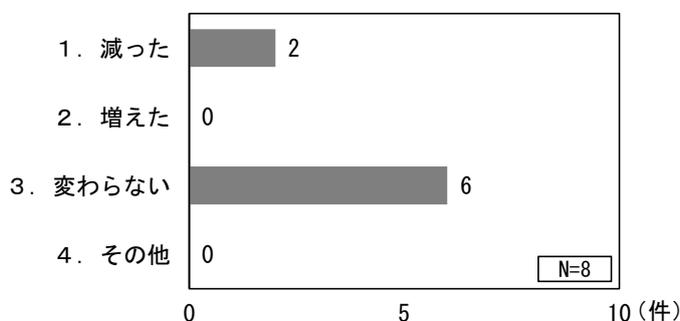
④川西市内の契約事業所の分別に対する意識や取り組みはこの10年間で進んだと思いますか。該当するもの1つに○をつけてください。

「1. かなり進んだ」または「2. まあまあ進んだ」が3件ずつとなっており、意識や取り組みは徐々に進んでいると考えられます。一方、「3. あまり進んでいない」という回答もあるため、さらなる意識の向上や取り組みが必要と考えられます。



問2 近年、食品ロスの削減に大きな注目が集まっています。貴社が契約している川西市内の事業所から排出される生ごみについて、この数年に変化はありましたか。該当するもの1つに○をつけてください。また、その変化の要因についてご存知のこと（契約事業所が生ごみ処理機を導入した、飼料化の取り組み開始等）があれば、欄にご記入ください。

「3. 変わらない」が6件と最も多く、「1. 減った」という回答が2件となっています。「2. 増えた」という回答はありませんでした。



<減った要因>

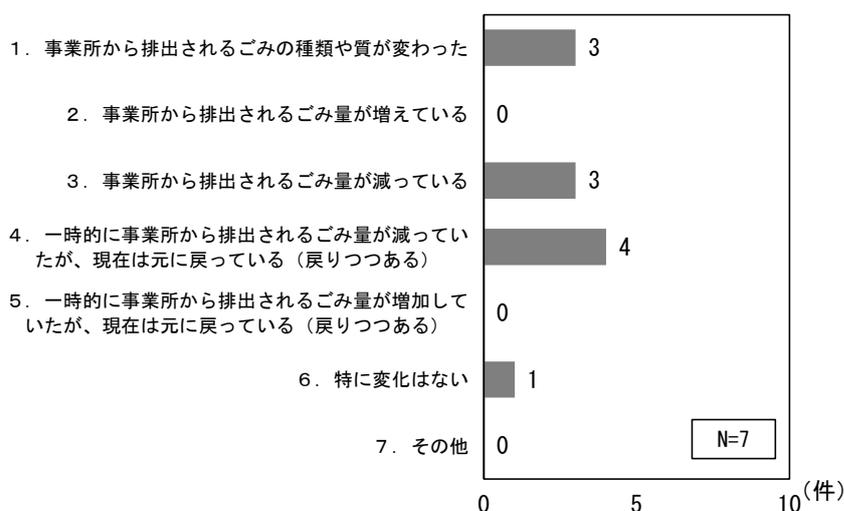
- ・賞味期限前に販売、施設等に提供、センターでプリパッケージ等
- ・新型コロナで店舗が閉店した為

<変わらない要因>

- ・紙ごみが多いので、生ごみについては特に変わりありません。

問3 新型コロナウイルス感染症の影響について、該当するものすべてに○をつけてください。

「4. 一時的に事業所から排出されるごみ量が減っていたが、現在は元に戻っている（戻りつつある）」が4件、「3. 事業所から排出されるごみ量が減っている」が3件となっており、新型コロナウイルス感染症によりごみ量は減少し、一部は戻りつつあると考えられます。



<ごみの種類や質の変化について（「1」を選んだ場合に記述）>

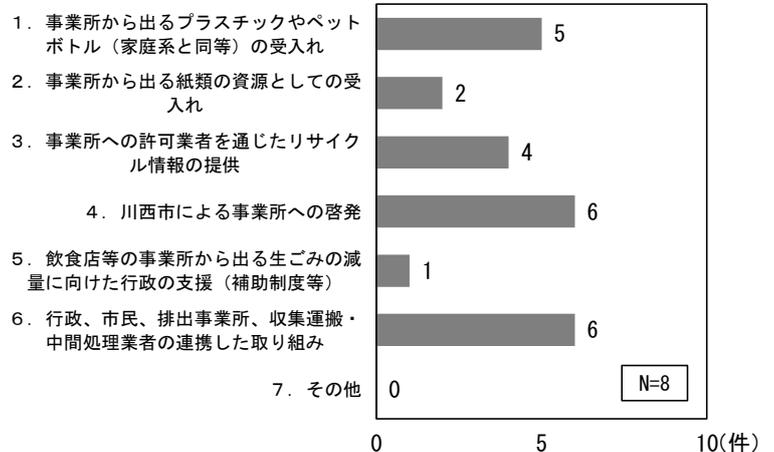
- ・CVS等のごみは増えたが飲食店からのゴミは減少したと思われる。
- ・特にありません。
- ・変わりなし

問4 収集・運搬についての問題点や課題について、ご自由にお書きください。

記述内容
特にありません
分別の意識を高めていただく為、さらに排出者様への啓発をお願いいたします。
弊社では、事業所様との契約時にごみの分別を正しく行って頂くために分別方法を記した用紙をお渡し、口頭でもお願いしております。何か問題が発生した場合も、その都度個別にお願いの連絡も行っておりますので分別については何も問題ございません。

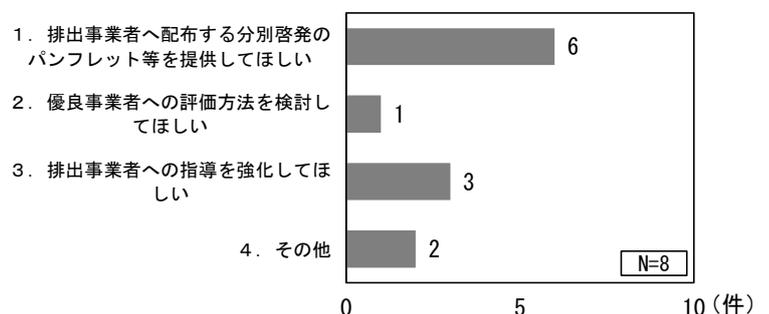
問5 事業系一般廃棄物の分別や減量化、資源化を進めていく上で必要な取り組みについて、該当するものすべてに○をつけてください。その他にもご意見があればお書きください。

「4. 川西市による事業所への啓発」、
「6. 行政、市民、排出事業所、収集運搬・中間処理業者の連携した取り組み」が6件と最も多くなっています。次いで、「1. 事業所から出るプラスチックやペットボトル（家庭系と同等）の受入れ」（5件）や「3. 事業所への許可業者を通じたリサイクル情報の提供」（4件）も必要との回答がありました。



問6 川西市への要望について、該当するものすべてに○をつけてください。その他にもご意見があればお書きください。

「1. 排出事業者へ配布する分別啓発のパンフレット等を提供してほしい」が6件と最も多く、次いで「3. 排出事業者への指導を強化してほしい」が2件となっています。



<その他>

- ・減量化を促進する為に、市指定のゴミ袋(有料)を配布
- ・ゴミの量を減らすこと、正しく分別することや、資源化することにより、どういったメリットや実績があるのか分かり易く具体的に開示し、業者様、市民の方に関心を持って頂ける仕組み作りをして頂きたいです。